

ヘルパンギーナ

原因

コクサッキーウイルスにより引き起こされる病気で、夏によく見られます。コクサッキーウイルスにもいくつかの型があるため、その年によって流行する型は違います。

症状

発熱とともに喉に水疱性の口内疹を作ります。小さいお子さんでは唾液が飲みこめなかったりします。

合併症

無菌性髄膜炎を合併することがあります。髄膜炎とは、原因ウイルスが脳の周りの髄膜というところで増えてしまう状態です。安静など、適切な治療にて軽快し、後遺症を残すことはほとんどありません。

生活上の注意点

高熱が出る時があります。発熱時の対処をしてください。特に水分はこまめにあげてください。口腔内の水疱性口内疹によって口の中が痛く、食事が食べられないようならば、口あたりの柔らかいものやスルッと飲み込める様なものを食べるようにして下さい。一般的には冷たいものの方が暖かいものよりは刺激が少ないです。

